

カルテット・アマービレ with 竹澤勇人 (ピアノ)

Quartet Amabile with Yuto Takezawa



©Taira Tairadate

©Akira Muto

Program プログラム

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

パッヘルベル：カノン モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク 長調 K.525 第1楽章
ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲第12番《アメリカ》第1楽章 ハイドン：弦楽四重奏曲第77番《皇帝》第1楽章
J.S.バッハ：G線上のアリア ピアソラ／山中惇史編：リベルタンゴ シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 Op.44

2025 **6/8** 日 開場 13:30
開演 14:00

悠邑ふるさと会館

(大ホール)

〒696-0001 島根県邑智郡川本町大字川本 332-15

入場料(自由席)

一般 1,000円
高校生以下 500円

※未就学児入場不可 ※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。 ※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

プレイガイド

大田市民会館・江津市総合文化センター・石央文化ホール

お問い合わせ

悠邑ふるさと会館 TEL.0855-72-0001 (9:00~17:00 火曜日休館)

〈主催〉川本町・川本町教育委員会・島根県・(公財)三井住友海上文化財団 〈後援〉川本町観光協会・川本町商工会



カルテット・アマービレ

Quartet Amabile



©Taira Tairadate

2016年9月難関で知られる第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位に入賞、あわせて特別賞(コンクール委嘱作品の最優秀解釈賞)を受賞。19年11月、ニューヨークで行われたヤングコンサートアーティスト国際オーディションで第1位を獲得。

15年桐朋学園大学在籍中に結成、山崎伸子、磯村和英氏に師事。第10回横浜国際音楽コンクール第1位及び全部門グランプリ、第12回ルーマニア国際音楽コンクール第1位、第4回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位、聴衆賞受賞。第12回ミュージックアカデミー inみやぎ講師特別賞、第26回リゾナーレ室内楽セミナー奨励賞、第37回霧島国際音楽祭賞、堤剛音楽監督賞を受賞。松尾学術振興財団より第26~28回、第30回松尾音楽助成・奨励を受ける。プロジェクトQ第13章に出演し、カルミナ四重奏団、今井信子らのマスタークラスを受講。

NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」に出演。マルタ・アルゲリッチ、ダン・タイ・ソン、ポール・メイエ他と共演、高い評価を得る。20年よりハクジュホール「BRAHMS Plus」シリーズ、21年より王子ホール「ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会」シリーズ始動。

21年3月ホテルオーケラ音楽賞受賞。



©Akira Muto

竹澤 勇人 (ピアノ) *Yuto Takezawa, Piano*

1997年北海道札幌市出身。4歳よりピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業し、現在 Folkvanguard 芸術大学修士課程に在籍。第87回日本音楽コンクールピアノ部門第2位。2019年ボン・テレコム・ベートーヴェン国際コンクール(ドイツ)第2位、聴衆賞、その他2つの特別賞。第32回エトレ・ポツォーリ国際コンクール(イタリア)最高位、聴衆賞。国内外の演奏会に数多く出演する他、室内楽においても精力的に活動している。これまでに、ピアノを上野久子、大野真嗣の各氏に師事し、現在河村尚子氏に師事。室内楽を山崎伸子、練木繁夫、藤井一興、磯村和英、Thomas Hoppeの各氏に師事。



個人プロフィール



篠原 悠那 (ヴァイオリン) *Yuna Shinohara*

第80回日本音楽コンクール第2位、並びに岩谷賞(聴衆賞)受賞。フジテレビ系アニメ「四月は君の嘘」ヒロイン役モデルアーティスト。シヤネル・ピグマリオン・デイズアーティスト。

2016年EPIC SONYより、CD「Estreno」をリリース。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース(特待生)修了、スイス・国際メニューイン音楽アカデミーを修了しディプロマを取得、桐朋学園大学大学院修士課程修了。

山下金彌、辰巳明子、マキシム・ヴェンゲロフ、篠崎史紀各氏に師事。室内楽を藤井一興、徳永二男、磯村和英各氏他に師事。ヤマハ音楽支援制度、明治安田クオリティオブライフ文化財団、ルームミュージックファンデーション奨学生。

使用楽器は1832年製G.F.プレッセンダ ex「カール・フレッシュ」(宗次コレクション)。



北田 千尋 (ヴァイオリン) *Chihiro Kitada*

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学院修士課程修了後、ブリュッセル王立音楽院、マーストリヒト音楽院にて研鑽を積む。第7回仙台国際音楽コンクール第4位。第1回プラチスラヴァ舞台芸術アカデミー国際音楽コンクール第2位。第65回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位。いしかわミュージックアカデミー IMA 奨励賞、ミュージックアカデミー in み

みやぎ優秀賞、霧島国際音楽祭賞など数々の賞を受賞。東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭等に出演。日本フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、桐朋学園オーケストラ、プラハ国民劇場オーケストラ、スロヴァキア放送交響楽団など国内外のオーケストラと共演。ソリストのほかオーケストラのゲストコンサートミストレス、室内楽奏者としても国内外のコンサートに出演。これまでに川本義幸、小室瑛子、村上直子、篠崎功子、堀米ゆず子の各氏に師事。広島交響楽団コンサートマスター。



中 恵菜 (ヴァイオラ) *Meguna Naka*

4歳よりヴァイオリンを始め、21歳でヴァイオラに転向。2005年全日本学生音楽コンクール名古屋大会小学校の部入選。桐朋学園女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。ハンス・アイスラー音楽大学ベルリン マスター課程修了。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」、東京・春・音楽祭、ヴィオラスペース、宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、北九州国際音楽祭、その他多数出演。第5回 次代へ伝えたい名曲 今井信子ヴァイオラ・リサイタルにて、今井信子氏と共演。CHANEL Pygmalion Days室内楽アーティスト。

Music Dialogueアーティスト。これまでに、ヴァイオリンを久保良治、ヴァイオラを佐々木亮、ヴァルター・キュスナーの各氏に師事。使用楽器は宗次コレクションより特別に貸与されたMontagnana。

元新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。



笹沼 樹 (チェロ) *Tatsuki Sasanuma*

齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞するほか、日本音楽コンクール、東京音楽コンクール、全日本学生音楽コンクールチェロ部門高校の部、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール、などで優勝、入賞。ソリストとして国内主要オーケストラ、スロヴァキアフィルをはじめとした海外オーケストラとの共演を重ねる。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース、並びに学習院大学ドイツ語圏文化学科卒業。桐朋学園大学大学院を修了し、現在は特待生としてパリエコールノルマル音楽院エリート過程に在籍。堤剛、アンリ・ドゥマルケット、ジェローム・ベルノー各氏に師事。東京交響楽団各演首席奏者。使用楽器は1771年製C.F.Landolfi(宗次コレクション)。これまでにリ

リースされたCDは「親愛の言葉(日本コロムビア)」、「ドヴォルザークチェロ協奏曲(EXTON)」ほか。